

令和3年度 年間授業計画

都立南平高等学校

学年 必・選	1学年 選択必修	教科 芸術	科目 書道 I	単位 数	2
教科書		教育図書		使用教材	
授業 担当者名					

		指導内容	指導目標	予定 時数
一学期	中間 考査	1 書へのいざない 1. 書道の学習 2. 姿勢・執筆法を身につけよう 3. 用具・用材を知ろう 4. 調和よく書いてみよう 5. 表現の幅を広げよう	高等学校の書道では、小・中学校で培った書写能力をさらに向上せるとともに、様々な書の表現技法を学びます。 幅広い書的美に触れることによって感性を磨き、漢字や仮名などの文字を素材に自己表現することを目指します。	12
	期末 考査	2 漢字の書の学習 1. 古典に学ぼう 2. 楷書の古典に学ぼう 書と人——唐の四大家 ・用筆法と字形	世界の四大文明の中で漢字は最も長く現在まで使われている文字であることを学ぶ ・漢字の変遷(五書体) ・唐の四大家が書いた楷書を学ぶ ・用筆法や字形の違いを学ぶ	14
二学期	中間 考査	3. 行書の古典に学ぼう 書と人——王羲之 蘭亭序 書と人——三筆・三跡 草書に親しもう 隷書に親しもう	・行書の特徴を学ぶ 書聖王羲之について学ぶ 「蘭亭序」を条幅を使って全臨する ・草書の特徴を学ぶ ・隷書の特徴を学ぶ	14
	期末 考査	4. 篆刻を学ぼう 5. 漢字の書の創作をしよう 3 仮名の書の学習 1. 仮名の基本を学ぼう	・篆書の特徴を学ぶ ・篆刻を学ぶ ・漢字仮名交じりで自分らしい表現にチャレンジする ・仮名の成立と種類を学ぶ	14
三学期	学 年 末 考 査	2. 仮名のリズムをつかんで連綿と書こう 3. 高野印三種に学ぼう 4. " - 種に学ぼう 5. 散らし書きの古筆に学ぼう 6. 仮名の書の創作をしよう 7. 平安時代の古筆を鑑賞しよう 4. 漢字仮名交じりの書の学習	・古筆に見る仮名の表現技法を学ぶ ・漢字と仮名を使い、手紙など実用の書の表現方法を学ぶ	16
	計			70

評価の 観点・方法	
--------------	--